

### 月平均 500mb 天気図. 1988年12月

(破線は平年からの偏差. 単位m)

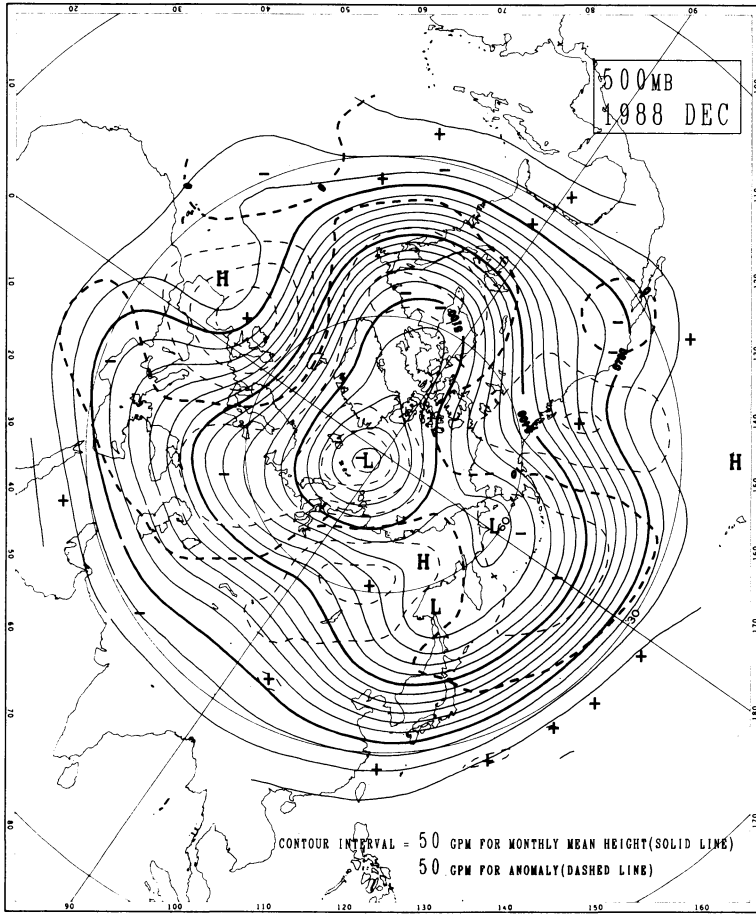


表1 昭和63年 12月の気候表

地点名	気温 ℃	偏差 ℃	DT/SD	降水量 ミリ	比率 %	降水 階級	地点名	気温 ℃	偏差 ℃	DT/SD	降水量 ミリ	比率 %	降水 階級
パリ	7.7	3.6	1.7	55	112	4	カサブランカ	12.3	-1.1	-1.0	9	10	1
ベルリン	3.7	2.5	1.1	63	162	5	ニオロドサヘル	21.5	-2.1	-2.3	0	0	—
ローマ	7.6	-1.9	-1.5	40	38	1	ブレトリア	20.8	0.2	0.2	78	60	1
アテネ	—	—	—	—	—	—	バンクーバー	4.8	0.9	0.4	190	122	4
モスクワ	-6.9	-0.1	-0.0	83	231	—	ニューオリンズ	13.3	0.6	0.3	100	96	2
オデッサ	0.1	-0.3	-0.1	65	210	5	セントルイス	2.9	1.3	0.5	82	164	4
ニューデリー	16.1	0.4	0.3	3	60	4	サンフランシスコ	10.2	0.1	0.1	93	89	4
カルカッタ	21.8	1.2	1.5	0	0	—	ニューヨーク	2.6	0.2	0.1	30	35	1
ボンベイ	26.3	0.4	0.5	0	0	4	マナウス	26.4	-0.3	-0.6	407	179	6
ホンコン	17.7	0.3	0.2	107	629	5	リオデジャネイロ	24.9	0.5	0.4	156	123	4
チャンチュン	-11.8	1.1	0.3	3	75	3	ロサリオ	24.7	2.3	1.6	63	75	2
ペキン	-0.2	2.6	1.3	0	0	3	ホノルル	24.2	1.1	1.8	170	224	5
シャンハイ	7.1	0.8	0.4	3	8	1	タヒチ	26.5	0.5	0.8	306	121	3
バンコク	25.5	0.0	0.0	0	0	3	ダーウィン	27.7	-1.0	-1.3	403	173	5
マニラ	—	—	—	—	—	—	キャンベラ	19.7	1.3	1.6	120	218	5

## 12月の世界の天候

## ① 東アジアの少雨

北日本・東日本の太平洋側から西日本、南西諸島にかけては降水量が少なく、東京で0 mm、石垣島で37 mm (19%)であった。西日本から朝鮮半島、華中にかけては10月以来降水量の少ない傾向が続いている。中国では浙江省、江蘇省、山東省などで厳しい干ばつとなっているのをはじめ、飲料水の給水制限等の影響がでている。

## ② シベリア・中央アジアの高温

シベリア・中央アジアでは500 mb 高度偏差が正で気温も高かった。特にシベリア中部では、トゥルハンスクで $-13.7^{\circ}\text{C}$  ( $+11.2^{\circ}\text{C}$ )など11月に引き続いて高温であった。

## ③ ヨーロッパ中部の多雨

ヨーロッパの中央部から北部、東部にかけては雨や雪が多く、特に西ドイツではシュトゥットガルトで85 mm (213%)など平年の2倍から3倍近い降水量であった。また、地中海地方まで南下した寒気の影響でイタリア南部やギリシアでも雪が観測された。

## ④ ヨーロッパ西部の少雨

500 mb 高度の正偏差におおわれたヨーロッパ西部では、マドリッドで、 $6.6^{\circ}\text{C}$  ( $+1.0^{\circ}\text{C}$ )、0 mm、ニース

で $9.3^{\circ}\text{C}$  ( $+1.1^{\circ}\text{C}$ )、65 mm (61%)など高温少雨であった。

## ⑤ アフリカ西部の低温

アフリカ西部では、マリのトンブクトゥーで $19.5^{\circ}\text{C}$  ( $-3.3^{\circ}\text{C}$ )など11月に引き続いて低温であった。

## ⑥ アメリカ合衆国東部の少雨

合衆国東部大西洋岸ではアトランタで31 mm (28%)など降水量が少かった。合衆国中西部から東部にかけての広い範囲に月前半から半ばにかけて寒気が入り、寒くなった。また、カリフォルニア州南部の山岳帯では雪と強風が吹き荒れ、山火事や交通障害が発生した。

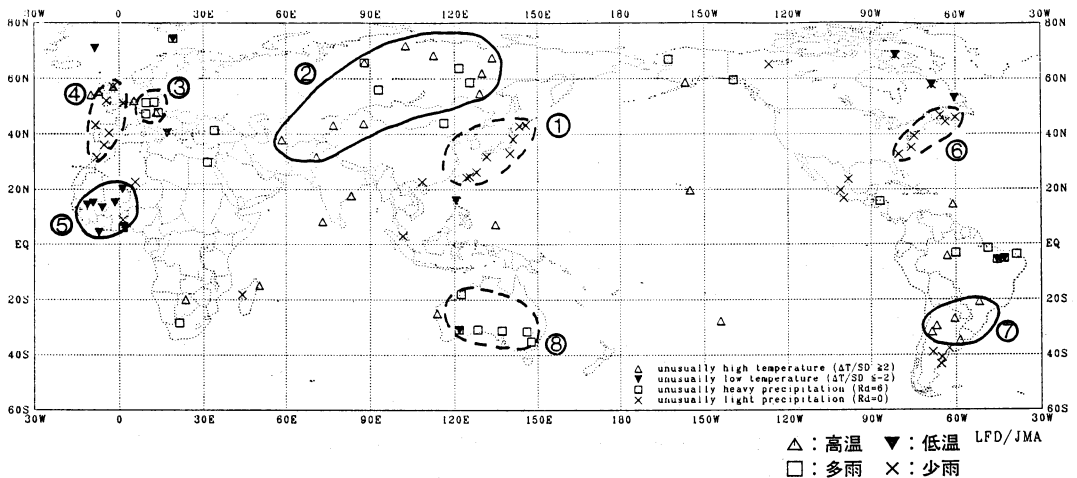
## ⑦ ブラジル南部・アルゼンチンの高温

ブラジル南部・アルゼンチンでは、アルゼンチンのロサリオで $24.7^{\circ}\text{C}$  ( $+2.3^{\circ}\text{C}$ )など11月に引き続き高温であった。

## ⑧ オーストラリアの多雨

オーストラリアでは、降水量は11月に引き続きダーウィンで403 mm (173%)、キャンベラで120 mm (218%)などほぼ全土で多かった。

(長期予報課 宮崎保彦)



1988年12月の世界の異常天候分布図

図中の番号は、本文中の番号と対応している。

1988年12月の気候表の説明

降水階級は、1931—1960年のデータに基づく五分位値。0は最小値より小さい場合、6は最大値より大きい場合。